



プレスリリース 令和8年1月7日(水)

島根県立美術館 電話：0852-55-4700
【取材・撮影についての問い合わせ】
小澤・島田・杉本（広報）

誰もが、
たかからぬ、
言葉の、
もの。

島根県立美術館 コレクション展 「島根の工芸 石見長浜焼・長浜人形」開催のお知らせ

島根県立美術館では、コレクション展 展示室3におきまして「島根の工芸 石見長浜焼・長浜人形」を下記のとおり開催いたします。

長浜焼は島根県浜田市で江戸時代以来の歴史をもつ陶窯です。古く万治年間（1658—61）に永見治平が浜田藩の求めによって那賀郡長浜村に窯を築いたのがその創始と伝えます。

現在に伝わる作品としては永見八代房造が永見巖と号し、石見根付の名工・清水巖に師事して始めた動物や神仏などを象る特徴的な床置物が知られています。長寿を祈る蓑亀や福神、トラ・ウサギ・ウマ・サルといった干支の動物などが、写実的にして且つ怪異さと諧謔さとを兼ねそなえた独特な造形で表されています。

また鮮やかな彩色を施した人形も節句飾りとして人気を博し、北前船などを通じて広い地域で受け入れられました。恵比須・大黒や金太郎、歌舞伎の女性像、天神や武者など、そのモチーフは多彩です。

本展ではかつて石見地方の特色ある產品として知られた長浜焼・長浜人形にスポットをあて、その豊かな造形世界を紹介します。

1. 開催概要

展覧会名：島根の工芸 石見長浜焼・長浜人形

会 期：令和8年1月15日(木)～3月9日(月)

休 館 日：火曜日

観 覧 料：一般 300円、大学生 200円、小中高生無料

会 場：島根県立美術館 2階コレクション展 展示室3

時 間：【1・2月】10:00～18:30（展示室への入場は18:00まで）

【3月】10:00～日没後30分（展示室への入場は日没時刻まで）



永見巖《長浜焼 蓑亀（みのがめ）》個人蔵

2. みどころ（ポイントなど）

- ・石見地方の豊かな造形性を示す長浜焼・長浜人形及び関連作品約45点を展示。
- ・普段、公立美術館等では見ることのできない個人コレクションから特別に多くを出品。



永見巖《長浜焼 虎》個人蔵



永見巖《長浜焼 布袋（ほてい）》個人蔵



永見巖《長浜焼 馬》個人蔵



永見巖《長浜焼 蝦蟇（がま）》個人蔵



《長浜人形 白拍子（しらびょうし）》

浜田市教育委員会蔵



《長浜人形 三番叟（さんばそう）》

浜田市教育委員会蔵

【県 HP】

島根創生計画 [第2期]	VI心豊かな社会をつくる 2スポーツ・文化芸術の振興 (2)文化芸術の振興(P81)
-----------------	--



(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和7年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/zaisei/yosan/yosanr7/r7gaiyou.data/shinkikakuR7.pdf>



(島根創生計画 [第2期])

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanessousei/index.data/souseikeikaku2nd.pdf>

※別途、民間の配信サービスを利用し、情報発信する予定です。